

平成27年度宝達志水町廃棄物減量等推進審議会 会議録

- 1 開催日時 平成27年6月25日（木）午後2時から
 - 2 開催場所 生涯学習センター さくらドーム21 2階 第2会議室
 - 3 出席委員 笹山 渉
上野 正
西山 俊英
松本 佐和子
土田 浩久
岡 孝史（※6名全員出席）
- 事務局 松原課長、荒井課長補佐、山本主任

4 議題

- (1) 宝達志水町一般廃棄物の現状について
- (2) ごみ減量化について
- (3) その他

事務局

審議会に出席いただきありがとうございます。只今から審議会を開催します。まず初めに委嘱式を行います。

【委嘱式】

(委嘱式終了)

【町長あいさつ】

津田町長 委員の皆さんに対し日頃の町行政へのご協力に係るお礼と挨拶がある。審議いただきご協力を賜りたい。

※津田町長、用務のため途中退席。

【会長の選出】

宝達志水町廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則、第3条第2項の規定により、審議会委員の過半数以上の出席を満たしているための会議は成立。

事務局

会長選出を行う。

「宝達志水町廃棄物の処理及び清掃に関する条例、第12条第4項」の規定により、全員一致で笹山区長会会長が会長に選任される。挨拶の後議長となる。

【議題】

議長 議題に入ります。
4の議題（1）「宝達志水町一般廃棄物の現状について」、と（2）「ごみ減量化について」を事務局の方から説明願います。

事務局 議題について説明する。

議長 説明が終わりましたが、何かご質問とか、気が付いたことがあれば、この際に話をさせていただければと思いますが、みなさんいかがでしょうか。

岡委員 今年3月に廃棄物の組成調査を実施した。その際、可燃物の割合で紙類が70%、ビニール系16%、残りが厨芥類（生ごみ）であった。台所のごみの約4割弱が水分となっているが、今後減らせるとすれば、その生ごみの水分ぐらいでないかと思う。ごみの減量化については、各市町の排出量は限界数値にきている。

議長 水分が多ければ燃やすにしても費用がかかる。

岡委員 また、燃やさない処理としてRDFの処理もしている。こちらは、水分を飛ばし固形化したりするのに非常に経費がかかっている。

議長 町の方では、水分を減らしたりするのに何か良い方策はありますか。

事務局 町の広報で町民に周知したり、区長会等の団体に周知していきたいと考えています。また、それ以外にも検討していきたいと考えています。

議長 他に何かご質問とかないでしょうか。

ご質問がないようでしたら、以上で宝達志水町廃棄物減量等推進審議会を閉会します。（午後2時40分、議長が閉会宣言）